

「広報アンケート」結果

1 対象者

日立市インターネットモニター登録者

登録者数	回答者数	回答率
226 人	47 人	20.80%

2 調査期間

平成 30 年 3 月 27 日（火）から平成 30 年 4 月 16 日（月）までの 21 日間

3 調査結果 ※構成比（%）は、小数点第 3 位を四捨五入しています。このため合計が 100%にならない場合があります。

(1)年齢及び性別

区分	男性	女性	合計	構成比
10 代	0 人	0 人	0 人	0.00%
20 代	0 人	1 人	1 人	2.13%
30 代	0 人	1 人	1 人	2.13%
40 代	8 人	0 人	8 人	17.02%
50 代	4 人	6 人	10 人	21.28%
60 代	9 人	4 人	13 人	27.66%
70 代以上	14 人	0 人	14 人	29.79%
合計	35 人	12 人	47 人	100.01%
構成比	74.47%	25.53%	100.00%	

(2)回答内容

問 1 日立市報を読んでいますか。（一つ選択）

毎号読む	37 人	78.72%
たまに読む	8 人	17.02%
ほとんど読まない	2 人	4.26%
読まない	0 人	0.00%
その他	0 人	0.00%
計	47 人	100.00%

問 2 市報を読む主な媒体は何ですか？（一つ選択）

紙の市報	42 人	91.30%
HP データ	4 人	8.70%
その他	0 人	0.00%
計	46 人	100.00%

問2-2 市報は、主にどのようにして入手していますか。(一つ選択)

町内会を通して配布されている	35人	77.78%
スーパーやコンビニで入手	3人	6.67%
公共施設で入手	6人	13.33%
職場で入手	0人	0.00%
駅で入手	1人	2.22%
その他	0人	0.00%
計	45人	100.00%

問3 市報3月5日号をご覧になりましたか？

読んだ(問3-2へ)	39人	84.78%
読んでいない(問4へ)	7人	15.22%
計	46人	100.00%

問3-2 表紙の印象はどうでしたか。(一つ選択)

良かった	14人	35.90%
普通	21人	53.85%
悪かった	4人	10.26%
計	39人	100.01%

■意見(抜粋)

【良かった】

- ・「さくらのまち日立」のルーツは、大煙突と周辺の山に咲き乱れる山桜・大島桜であることを表している。桜が満開の時期に神峰山から眺めてみたい(60代男性)。
- ・大煙突は、日立市の象徴だと思うので、取り上げられたら、やはりうれしい(60代女性)。
- ・最近では素材の選び方に工夫がなされており以前のものよりは良くなっている(60代男性)。
- ・大煙突のある風景は、大煙突がその形を変えても郷土の宝であり、日立市の象徴だから(50代男性)。

【普通】

- ・少し暗いイメージに感じた。もう少し良いアングルがあるのでは(70代男性)。
- ・特集は良かったが、そのほかはいつもの通りで、特に良い、悪いは無かった(70代男性)。
- ・読者を想定していいものを作ろうというよりも、「お知らせです」「お知らせしましたから」という感じがする。人口流出全国2位という中で、それに対する危機感からくる創意工夫も感じられない。紙面の作り方は10年一日。変わろうとす

ることに大いなる抵抗があるのかもしれないが、これなら読みたいという紙面にすることも大事では（50代女性）。

【悪かった】

- ・大煙突が途中で折れていて日立のさびしさが浮彫りされた感じ（70代男性）。
- ・神峰山からの良く見る角度からの撮影で新鮮さが無い。ピントが甘くてキャプションで述べているような写真になっていない。安いコンパクトカメラで撮ったような品質の悪い写真は市報の表紙にはふさわしくない。市民はこの有名な煙突の遠景からの姿しか知りません。煙突の基礎部分地面との接地面はどうなっているのか…とか、その基礎部分の光景（多分その周りには山桜が沢山咲いていると思います）はどうなっているのか、などが示されれば良かった（70代男性）。

問3-3 3月5日号では「特集：私たちの桜は大煙突とともに」と題して特集記事を2～5ページに掲載しました。

ア 特集記事のテーマはどうでしたか。（一つ選択）

興味が持てる内容だった	24人	60.00%
普通	10人	25.00%
あまり興味が持てなかった	5人	12.50%
その他	1人	2.50%
計	40人	100.00%

■意見（抜粋）

【興味が持てる内容だった】

- ・日立は煙害に苦しんでいたが、それを克服していった歴史を市民はもっと知って、それを誇りに思うべきで、その意味では良く書かれていたと思う。映画の次には本物の観光煙突をたててはどうか。旧共楽館・日鉦記念館・大煙突の観光ルートができれば素晴らしい（70代男性）。
- ・昨年はじめて、日立鉦山の施設を見学して、感激した思いがあるのと、発展の経過を読むことができてよかった（60代女性）。
- ・信州伊那に木曾駒ヶ岳の麓に生まれ育ち、新田次郎の作品に特別関心があるので、今回の記事は、小説・演劇のビデオ・今回の映画化と非常に関心を持っている（70代男性）。
- ・4月には日立が桜色に染まる。と思っはいても、その桜の生い立ちにまで思いをはせる人は少ない。映画化されることで今まで関心がなかった人たちにまでそのルーツをわかってもらう良いチャンスと思う。企業とそこに暮らす人たちが知恵を出し合い、煙害を克服した歴史を伝える良いチャンスだと思う（60代女性）。
- ・日立の桜の歴史がわかってよかった（40代男性）。
- ・煙害による苦勞から煙突を建てた話は知っていたが、改めて読んで当時の苦勞が手に取るように伝わった。良い特集だった。ありがとう（40代男性）。

【普通】

- ・桜と大煙突はこれまで何回も出てきたテーマ（70代以上男性）。
- ・すべてが美談だったのか（60代女性）。

【あまり興味が持てなかった】

- ・日鉱記念館などで読んだことのある内容ばかりだった（50代男性）。
- ・馴染みが薄い。日立を語る上では外せない事柄だと感じるが認識不足（50代女性）。

【その他】

- ・特集は毎号に共通しているが、何が現在の日立市の課題でその対策状況などの記載が無く、どうでもいいような内容が多すぎる。目を通すが読みたい内容は無い（70代以上男性）。

イ 特集記事の内容、レイアウトの印象はどうでしたか。（一つ選択）

分かりやすかった	19人	48.72%
普通	19人	48.72%
分かりにくかった	1人	2.56%
その他	0人	0.00%
計	39人	100.00%

■意見（抜粋）**【分かりやすかった】**

- ・なぜサクラが植えられたのか、大煙突と煙害の話から世の話題になった新田次郎の小説など、100年の歴史が判り易く掲載されている（60代男性）。
- ・毎号、それほど違いは感じられないが、わかりやすいレイアウトになっている（60代女性）。
- ・日立鉱山、大煙突を詳しく知らない方にとって、そして、映画化PRの第1弾として良い記事（70代以上男性）。
- ・松村監督や、応援する会の原田さんのコメント、絶版だった小説を再版した情報を入れるなど、とても良い（60代女性）。
- ・70年前は、住んでいるところから大煙突が見えていた。写真を見ると気持ちは複雑だが、昔を懐かしく思い出す（70代以上男性）。

【普通】

- ・代り映えのしない構成である（50代女性）。

問4 市報の特集で取り上げてほしいテーマはなんですか。（あてはまるもの全て選択）

まちづくりの政策に関すること	31人
防災に関すること	15人
高齢者向けの施策に関すること	20人
子育て支援に関すること	17人
教育に関すること	13人

若者の活動に関すること	11 人
環境政策に関すること	10 人
道路の整備に関すること	21 人
地域や交流センターの活動に関すること	20 人
市民のボランティア活動に関すること	14 人
日立市の魅力に関すること	20 人
その他	1 人

問5 市報に対するご意見があれば、記入してください。14人記載。

- ・超高齢化時代に向けた具体的取り組みを示して欲しい（70代男性）。
- ・少ない紙面に情報が盛りだくさんでありがたいが、窮屈にも感じる（60代女性）。
- ・行政や市民活動、環境や道路、魅力等々、情報源としての役割に期待（60代女性）。
- ・市内には3000近い自主グループがあり、活動場所など環境も完備している。子ども育成と高齢者対策はクルマの両輪、高齢者を「お荷物」でなく「パワー」として活用するような記事・施策を望む（70代以上男性）。
- ・見やすさの向上を目指して、文字を少し大きくする、色の使い方を工夫する等の改善の余地あり（70代以上男性）。
- ・BRTの現状は良く分かったが、今後の計画がどうなっているかも毎回合わせて伝えて貰えると良い（50代男性）。
- ・facebookなどSNSの発信とても良い（60代女性）。
- ・毎号は難しいかも知れないが、外国語版があっても良いのでは。また、日立市以外の常磐線の各駅に自由閲覧できる状態で置いてもらうことも良いのではないかと（70代以上男性）。
- ・特集記事が毎年同じようなスタイルで、少しマンネリになりつつある。もう少し、新しい話題を見つけてほしい（60代以上男性）。
- ・スーパーの掲示板のように、良い点、悪い点の指摘に対し、改善したこと見直した事を掲載してみてはどうか（50代女性）。

問6 ケーブルテレビで、市の事業やイベントなどの行政情報を放送していることをご存知ですか？

知っている	26 人	63.41%
知らない	0 人	0.00%
ケーブルテレビに加入していない	15 人	36.59%
計	41 人	100.00%

問7 1週間にどれぐらいの頻度で「行政放送」をご覧になっていますか。

ほぼ毎日	3人	11.54%
週に3、4回	1人	3.85%
週に1、2回	10人	38.46%
ほとんど見ない	12人	46.15%
計	26人	100.00%

問8 「行政放送」についての感想や市からお知らせしてほしい情報や要望などがあれば記載してください。

- ・各交流センターや市の施設でのイベントなどの結果ではなく、予定などを取り上げてほしい。こういうことがありましたでは後の祭りでも聞いていてもおもしろくない（70代以上男性）。
- ・公立、私立を問わず、保育園や幼稚園、学校の実態を紹介してほしい（60代女性）。
- ・市民活動の紹介を（60代男性）。
- ・担当課やお知らせなど、イベントも含めて放送時間帯を調べて視聴してるわけではなく、TV放送を見るときはチャンネルを合わせて、やっける番組確認し、視聴している。個人的には、複数回放送して頂けることがありがたい（60代男性）。
- ・シニアの活性化のための放送を望む（70代以上男性）。
- ・道路工事情報、道路幅拡大、区画整理情報（60代男性）
- ・録画できるので、何度も放送しないで、一日に一回定時に放送されればよい。内容がいろいろなのでこれだけはどういうことでよいのではないかと（70代以上男性）。
- ・行政放送は各部署担当持ち回りか。あまりにもたどたどしいので練習が必要。ただ原稿を読むだけでは伝えたいことが伝わらない。画面の向こう側にいる市民宛てに届くように心を込めて本人も楽しんで（40代男性）。

以上